



「生協をいのちの分野に生かす大運動」をすすめています

紀州おどりで医療生協をアピール

組合員・職員140名で
ぶんだら踊る

8月7日(土)和歌山市の夏の風物詩、第42回紀州おどりに医療生協連として7年連続で参加しました。今年は69連、7900人が参加する中、和歌山中央医療生協連は36番目にスタート。多くの観客が見つめる中、「健康をつくる 平和をつくる」「和歌山生協病院開院30周年 生協こども診療所開所10周年」の横断幕と5色の七夕の吹流しをアレンジした「まとい」を先頭に汗びっしょりになりながら、組合員・職員140名が正調ぶんだら節に合わせ



せておどりを披露しました。アナウンスでは「今年も青い揃いの法被で元気良くおどる和歌山中央医療生協連です。」



生協をいのちの分野に生かす大運動をすすめ、住民参加の保健、医療、福祉をすすめています。」と紹介されました。テレビ和歌山では、この紀州おどりの模様は今日21日午後2時から放送されます。



紀州おどりテレビ録画放送

8月21日(土)14時~15時55分
テレビ和歌山で放映。医療生協は36番目の出番でした。

河西地区で生活習慣病教室はじまる



河西診療所において、第1回目の生活習慣病教室が8月4日にはじまりました。昨年までは患者さん対象に糖尿病教室を数年間にわたり開催してきましたが今年はずっと範囲を広げて生活習慣病についての教室に変更しました。参加者は13名と昨年の糖尿病教室より増えました。今回は井戸医師から「生活習慣病とはどのような病気か」の講義をうけました。サイレントキラーとよばれる高血圧、高脂血症、糖尿病についてわかりやすく説明され、予防するにはどのような食生活をするのか、運動をするのか、たばこや飲酒はどうするのか、ストレスはどうかの具体的な説明もありました。参加者の方のみなさんも熱心に聞き入っていました。感想もわかりやすかった、食事の大切さが再認識できたと今後の生活の参考になったようでした。次回は9月1日「生活習慣病の食事について」です。当日の参加もできますので是非参加してください。

第22回組合員活動交流集会

日時 9月11日(土) 10時~15時30分
会場 和歌山商工会議所(和歌山市役所西側)

第1部(午前10時~) 健康フェスタ
記念講演「わかやまシニアエクササイズ体験学習」
講師 本山 貢氏 (和歌山大学教授)
健康づくり活動体験大交流会

第2部(午後1時20分~) 組合員活動交流会
活動交流テーマ別分科会

- ①仲間ふやしと増投資運動 ②班づくり・班会開催
- ③まちづくり・たまり場づくり ④健診受診運動
- ⑤支部ニュースづくり
- ⑥健康チェックサポーター養成講座
- ⑦特別講座 2010健康づくりチャレンジサポート企画「ウォーキング大会」(和歌山城公園内)

和歌山中央医療生活協同組合

参加ご希望の方は、各地区組織担当者または医療生協の各事業所に申し込みください

第22回組合員活動交流集会 参加申込書						
氏名	地区名		電話			
参加形態	1日通して参加	第1部のみ参加	第2部のみ参加	希望分科会	第1志望	第2志望

※1日通して参加される方には、昼食を用意します